

「能登地域における ICT インフラの活用に関する調査検討会」
第 4 回会合議事要旨

1. 日時：平成 21 年 2 月 6 日（金）14:00～16:10
2. 開催場所：総務省北陸総合通信局 6 階 第 1 会議室
3. 出席者（敬称略）
 - (1) 構成員
澤信俊（座長）、竹内与志浩（畔上修一 代理）、大西祥浩 代、金平勲、
西村聡（早田豪 代理）、前田保夫（巽一郎 代理）、中村宗幹、
定見充雄（中山由紀夫 代理）、奈良周治、小坂智（坂東裕 代理）、日名田正之、
廣瀬康雄、松島英章、和布浦将司、安原俊克、吉間篤
オブザーバー
湯瀬裕昭（静岡県立大学）、仙石慎一郎（西日本電信電話株式会社）、
宮川明大（七尾市）
 - (2) 総務省 北陸総合通信局
福本謙二（局長）、河野隆宏（情報通信部長）、山越貴、他
4. 配布資料
 - 資料 4-1 第 3 回会合議事要旨（案）
 - 資料 4-2 地域住民の視点からの ICT インフラの有効活用調査について（報告）
 - 資料 4-3 ブロードバンドを用いた遠隔夕食会の開催結果について（報告）
 - 資料 4-4 能登地域以外との自主番組の相互流通の評価について
 - 資料 4-5 県議会中継について
 - 資料 4-6 報告書の作成について（案）
5. 議事概要
 - (1) 開会
 - (2) 配付資料確認
 - (3) 前回議事要旨の確認
 - (4) 講演「地域と連携した ICT 活用」（静岡県立大学 湯瀬 准教授）
 - (5) プレゼンテーション「フレッツフォンによるビジュアルコミュニケーション
活用のご紹介」（西日本電信電話株式会社 仙石氏）

質問

（事務局 河野情報通信部長）

テレビ電話会議システムは、ビジネスユースでは普及しつつあるが、プライベートユースで普及させるための方策等を教えていただきたい。

(西日本電信電話株式会社 仙石氏)

紹介したシステム端末機器は、発売当時、プライベート利用として考えた場合には高めの価格設定であった。また、当時の家庭におけるインターネット通信速度（ISDN）では映像の滑らかな動きが難しいケースも多かった。現在、機器の普及により、価格帯を低く抑えることができるようになり、また、家庭でのインターネット通信速度も十分高速になっている。機器の仕様に関しては、個人ユーザー用にワンタッチで操作可能なように一部改善が必要な部分もあるが、実際に使用してもらえば、コミュニケーションツールとしての楽しさを十分実感してもらえるものとする。

(6) 議事（座長：金沢星稜大学 澤教授）

- ① 地域住民の視点からのICTインフラの有効活用調査について（報告）
（金沢星稜大学 澤教授及び事務局から資料 4-2 に基づき説明。）

質問・意見

(七尾市 宮川オブザーバー：ワーキンググループ主査)

現在、七尾市内で放映中であるが、モニタに映し出される学生たちの映像に新鮮さを感じることができる。

(珠洲市 前田構成員：ワーキンググループ副主査)

地元の者では気づかないような視点を持ち、遊び心を持って製作されていることに感心する。地元の学生に見てもらうことで、将来的な人材育成に役立てたい。

- ② ブロードバンドを用いたテレビ会議システムによる実証実験（遠隔夕食会）の開催結果について（報告）
（事務局から資料 4-3 に基づき説明。）

質問・意見

(事務局 福本北陸総合通信局長)

珠洲市のお母さんの「こういうことができるんだね」というコメントに感動した。所管として、インフラ整備だけでなく、地域の方々に喜んでいただけるような方策をどんどん考えていきたい。

(石川県産業創出支援機構 金平構成員)

予想以上に映像品質も良く、また、このような活用法に利用者が満足されていたということは、通信事業者にとっても喜ばしい結果であったと考える。

(能登の旅情報センター 安原構成員)

利用者の楽しそうな表情が印象的であった。今後は手軽に体験できるシステムとして紹介してもらいたい。

③ 能登地域以外との自主番組の相互流通の評価について

(事務局から資料 4-4 に基づき説明。)

質問・意見

(珠洲市 前田構成員：ワーキンググループ副主査)

視聴者からは地図などの表示を求める意見が挙げられた。番組を若干加工することにより、視聴者への有益性がさらに高まるものとする。

④ 県議会中継について

(事務局から資料 4-5 に基づき説明。)

質問・意見

(石川県産業創出支援機構 金平構成員)

他県において、県議会中継を実施している例はないか。

(事務局 河野情報通信部長)

少なくとも富山県と、前回の検討会に招いた中海テレビ放送（鳥取県）では実施している。

(石川県産業創出支援機構 金平構成員)

県議会事務局との議事録にある悪用への防止策について、県からの回答はあったのか。

(七尾市 宮川オブザーバー：ワーキンググループ主査)

明確な回答は得られていないが、技術的に防止は不可能と考えている。

(金沢ケーブルテレビネット 和布浦構成員)

金沢ケーブルテレビネットでは、長年にわたり県議会中継の実施を求めてきたが、ケーブルテレビの未整備地区の問題や県議会側の意思決定機関等の問題により、実現できていない。今回、録画中継という形で実施しようという試みは大きな前進であり、我々もできる限り協力していきたい。

(金沢星稜大学 澤座長)

事務局から提案された県議会中継の放映については、実行に移らせていただきます。(構成員から異議なく承認された)

- ⑤ 最終報告書の構成及び提言について
(事務局から資料 4-6 に基づき説明。)

(金沢星稜大学 澤座長)

報告書については、事務局から提案された章立てで進めさせていただき
ます。(構成員から異議なく承認された)

- ⑥ その他

(静岡県立大学 湯瀬オブザーバー)

遠隔夕食会については、我々も I C T の活用法として実証実験を行いたい
と考えていたので、大変参考となる事例であった。このような検討会では、
提言が提言のまま終わってしまうこともあるので、皆さんにご尽力いただき、
提言を実現させてほしいと思います。

(事務局 山越電気通信事業課長から、次回の会合予定 (3 月 24 日 (火)
15:00~) に関する告知)

- (7) 閉会